

1・2年生、保育実習

1年生は「産業社会と人間」の学習の中で6月14日に、2年生は生活文化福祉系列の32名が「子どもの発達と保育」の学習の中で6月9日に、下記の益田市内の保育園や幼稚園で保育実習を行いました。

1年生	2年生
緑ヶ丘保育所	吉田こども園
高津保育園	高津保育園
常磐乳児園	常磐乳児園
葵保育園	葵保育園
益田天使幼稚園	益田天使幼稚園
小野保育所	

【1年生Aさんの感想】

今回実習の目標だった「子どもの接し方を学ぶ」を一番意識して活動しました。その目標を達成するために子どもたちと接するときはなるべく子どもと同じ目線になるようにしゃがんで話したり、本を読んだりしてあげました。ずっと低い姿勢でいると腰やひざが痛くなったけど、保育士さんは毎日していることだからとてもすごいことだと思いましたし、大変だと思いました。

【2年生Bさんの感想】

まだ、0歳児なので何がいかかわからない場面がたくさんありました。途中、歩く練習の時もいきなり泣き出したり、みたら泣いたりしていたので驚きました。また、泣いた子を泣き止ますのも大変でした。赤ちゃん同士でケンカはなかったけど抱っことかすぐ言うてくるのでとても大変でした。

【1G】



【2G】



3年寺田さん、「国際ソロプチミストアメリカ日本西リジョンガールズ・サミット」に選ばれる

総合学科3年寺田彩乃さんは、4月27日に行われた「国際ソロプチミスト益田クラブユースフォーラム」に参加しました。この会で寺田さんは「なりたい自分になるために～今できること～」というテーマでスピーチをしました。寺田さんは2年生のとき、外国人の生活支援をしている国際センターを訪問しました。そのとき、日本で暮らす外国人が、日本語が理解できないために生活に困る場面があることに気付かされました。そして、言葉がわからないために困る場面として、「災害時の行動」を思いつき、地域で生活している外国人が災害時に困らないように「避難情報マップの作成」を課題研究で取り組んでいることを発表しました。審査委員の方から、地域に暮らす外国人の災害時の不安や困りごとに着目した点を高く評価され、8月22・23日に広島県福山市で行われる「国際ソロプチミストアメリカ日本西リジョンガールズ・サミット」に参加することが決まりました。



2年生、「中学生への1日体験入学」

6月17日(土)に多くの中学生が益田翔陽高校の1日体験入学にきてくれました。総合学科では2年生に協力してもらい、「果実ジュースの実験体験」、「食事介助・子どもの沐浴体験」、「はし袋製作体験」、「出汁作り体験」の4つの体験コースを開設しました。2年生の皆さんありがとうございました。

現在の総合学科の在校生も、すでに卒業した卒業生もほとんどの者が、入学の動機のひとつにこの1日体験入学をあげています。今回参加してくれた中学生の皆さんも、今回の1日体験入学が益田翔陽高校を選択してくれるきっかけになるはずですよ。来年、多くの中学生が入学してくれることを期待しています。

